

2023年5月31日
損害保険ジャパン株式会社

秋田銀行との『地域のサステナビリティ推進に関する包括連携協定』の締結について

損害保険ジャパン株式会社（取締役社長：白川 儀一、以下「損保ジャパン」）は、株式会社秋田銀行（取締役頭取：新谷 明弘、以下「秋田銀行」）と連携し、取引先企業に対する支援を通じて、企業の持続的成長と地域経済の活性化に貢献することを目的に、「地域のサステナビリティ推進に関する包括連携協定（以下「本協定」）」を2023年5月31日に締結しましたのでお知らせします。

1. 背景・経緯

秋田銀行は、地域のリーディングバンクとして、地域経済やお客さまの課題を起点とした地域価値創造事業の拡大と伝統的な金融事業の高度化を通じた「将来にわたる豊かな地域の実現」に向けた取組みを推進しています。また、損保ジャパンは、お客さまの安心・安全・健康に資する最高品質のサービスを提供するソリューションプロバイダーとして、レジリエントで持続可能な社会の実現に向けた取組みを推進しています。このたび、秋田銀行取引先企業の持続的成長と地域経済の活性化に貢献するため、秋田銀行との包括連携協定の締結に至ったものです。

2. 協定の目的

本協定は、秋田銀行と損保ジャパンの緊密な相互連携と協力のもと、地域のサステナビリティ推進に取り組み、企業の持続的成長と地域経済の活性化に貢献することを目的としています。

3. 協定の主な内容

損保ジャパンの強みや特徴を活かせる以下の7分野において、業務連携を行います。

- (1) SDGsの情報発信・普及啓発に関すること
- (2) 地域企業のリスクマネジメントに関すること
- (3) 気候変動リスクを踏まえた防災・減災対策に関すること
- (4) 健康増進や介護などの高齢化社会への対応に関すること
- (5) 地域企業の事業モデルの継承・転換や再構築に関すること
- (6) 人的資本経営に関すること
- (7) その他、地域の振興・課題解決に関すること

4. 今後について

損保ジャパンは、今後もパートナーシップによる地域のサステナビリティ推進に向けた取組みに関する支援により、さまざまな社会的課題を解決し、地域の持続可能な発展に貢献していきます。

以上